

テーマ 「水族館」

脚本…流星

## 「空飛ぶペンギン」

一ノ瀬 翔（イチノセ ショウ）

大学四年生、男。

東京に上京してきた二十一歳。

カメラマンを目指している。

野口 双葉（ノグチ フタバ）

大学四年生、女。

東京育ちの二十二歳。

双葉 ペンギンが飛んでる〜！可愛い！いい感じにとつてよ。カメラマンの卵！

翔 ハイハイ。

翔Z マスクが蒸れて、苦しい。梅雨明けの晴天。俺は、彼女と水族館に来た。

SE ペンギンが水をかき分ける

翔Z ガラス越しに泳ぐペンギンたち。都会の青空は、水中に溶け込んでいく。

翔 ……飛んでるって錯覚するんかな。

双葉 何その発想。怖い。

翔 何度も来ると、かわいそうになつて。本当は飛べないのに。

双葉 年パス、持ってるんだっけ？

翔 まあ。

双葉 都会のド真ん中。そんな狭い水族館に、何度も行く？

翔 撮影の練習。大学も近いし。まあ今はオンライン授業だから関係ないけど。

双葉 ……就職どう？

翔 カメラの仕事は駄目だった。全部。

双葉 そう。

翔 ……地元、戻るよ。

双葉 ……そっか。

翔 双葉は？

双葉 東京、かな。まだわかんないや。

翔Z 視線の先で、ペンギンも必死に飛んでいた。錯覚したいいのか、お前も。

双葉 翔ならきつと、いいカメラマンになれるよ。応援してる。

翔 ……ああ、カメラマンの卵だからな。

SE 飛行機が空を通過する

翔M 水中を、飛行機が泳ぐ。都会で、ペンギンが飛ぶ。なんてデタラメな世界だ。

SE シャッターを切る